

キヤノンITソリューションズ、PLMソリューション事業に進出 ～設計・開発・生産業務の効率化をワンストップソリューションで実現～

キヤノンITソリューションズ株式会社(代表取締役社長:武井 堯、本社:東京都港区)は、製造業向けのソリューション事業拡大の一環として、自動車・電機・機械等の組立型製造業を主な対象とする「PLM(Product Lifecycle Management)ソリューション事業」に2008年6月から本格的に進出し、製造企業の開発生産プロセスの革新を強力に支援していきます。

PLMは製品の企画から設計・開発、生産・製造・出荷・生産終了までの全過程を包括的に管理することで開発期間短縮、生産効率の向上等を目指す経営手法です。製品の短命化が進む中、競争力のある製品を競合他社に先駆けて市場投入することは製造企業にとって至上命題です。

キヤノンITソリューションズはこれまで、もの造りの中核となる製造業向けのソリューションビジネスを強みとし、着実に実績を上げてきました。生産・販売領域では工程計画スケジューラシステム、生産管理システム、操業監視システム、販売・物流管理・配送計画・需要予測システムなどの分野においても長年にわたる多数の実績により、製造業の顧客から高い評価を受けています。また、設計・開発領域では3次元CADシステム・複合加工最適システムCAEシステム分野において多くの実績を有しております。なかでもミッドレンジ3次元CAD「SolidWorks」は国内有数の導入実績があります。

このたび、設計・開発から生産・販売までのトータルなソリューションであるPLM分野に進出することで、製品製造プロセス全般をつなぐソリューションをワンストップで提供することが可能となります。

また、本ソリューションの提供開始に伴い、キヤノンITソリューションズは、PLM分野のリーディングカンパニーである日本電気株式会社(代表取締役 執行役員社長 矢野 薫、本社:東京都港区、以下 NEC)と販売パートナー契約を締結しました。これにより、キヤノンITソリューションズはNEC製PDM(Product Data Management:技術情報管理)ソフトウェアで国内トップシェアの「Obbligato II(オブリガート ツー)」の販売を2008年6月より開始します。Obbligato IIは国内で500社以上の導入実績をベースとした充実の標準機能と豊富なノウハウを持ったPDMパッケージソフトウェアです。統合BOM(Bills of Material:部品表)機能を中心に製品ライフサイクル全般の情報を一元管理し、有効活用することで、先進のPLMソリューションを実現します。

キヤノンITソリューションズでは、大企業から中堅・中小企業までの幅広い製造業の顧客を有しております。大手の組立型製造業向けにはObbligato IIを核にPLMソリューション展開を行い、今後は中堅・中小企業向けにさらなる多様なPLMソリューションラインナップを拡充し、4年後には50億円の売上を目指します。

■ キヤノンITソリューションズについて

キヤノンITソリューションズは、ITソリューション事業で3000億円の売上高を目指す「ITS3000計画」を推進するキヤノンマーケティングジャパングループにおける、ITソリューション事業の中核企業です。

※ 文中に表記されている会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。